

# 歯科に係る医療費等分析結果報告書

令和 6 年 3 月 8 日



全国健康保険協会  
船員保険

# 目次

● 本分析のポイント	3
1. 歯科の受診状況	
・ 歯科受診率（加入者）	4
・ 歯科傷病別受診率（加入者）	6
・ 歯科傷病別受診率（被保険者）	8
2. 歯科医療費における状況	
・ 歯科医療費（加入者）	10
・ 歯科医療費（被保険者）	11
・ 歯科医療費推移（加入者）	12
・ 歯科一人あたり医療費（加入者）	13
・ 歯科一人あたり医療費（被保険者）	14
・ 歯科一人あたり医療費（被保険者・船舶種別）	15
3. 歯科の重症化状況	
・ 船舶種別 歯科疾患に係る重症者の割合 2022年度	16
・ 重度う蝕患者の割合 2022年度（加入者）	17
・ 重度う蝕患者の割合 2022年度（被保険者）	18
・ 重度歯周疾患患者の割合 2022年度（加入者）	19
・ 重度歯周疾患患者の割合 2022年度（被保険者）	20
・ 糖尿病患者の歯科受診の状況 2022年度（加入者）	21
・ 糖尿病患者の歯科受診の状況 2022年度（被保険者）	22
4. 咀嚼における状況	
・ 問診回答分析 2022年度	23
・ 問診票回答（2022年度）の喫煙有無と咀嚼状況の年齢階層別比較	24
● 本分析における加入者等の定義	25

# 本分析のポイント

- 船員保険加入者は、被保険者・被扶養者とも各年齢層で歯科受診率が他健保平均に比べて低い状況となっている。なお、厚生労働省が実施している令和4年歯科疾患実態調査結果によると、歯周疾患の有病率は50歳代以降で上昇傾向が強くなるが、他健保平均は年齢とともに受診率も上昇しているのに対して船員保険加入者の受診率は横ばいであり、乖離が大きくなっている。
- 船員保険加入者における歯科医療費は、近年ほぼ横ばいで推移している。また、2020年度は新型コロナウイルス感染症による受診動向の変化により、全体的に医療費が減少しているが、船員保険における歯科医療費は影響が少ない。なお、船員保険の歯科一人当たり医療費は、やや増加傾向となっているが、他健保平均は下回っている。
- 船員保険加入者において、**重度う蝕（虫歯）**と診断された者の割合は**約8.9%**となっており、**他健保平均の約6.4%**と比較すると**約1.4倍**になっている。また、**被保険者の同割合は約10.3%**であり、さらに**重症化の割合が高くなっている**。
- 船員保険加入者において、**重度歯周疾患**と診断された者の割合は**約5.7%**となっており、**他健保平均の約3.6%**と比較すると**約1.6倍**になっている。また、**被保険者の同割合は約5.8%**であり、加入者と同程度となっている。
- 被保険者におけるこれらの重症化率を船舶種別でみると、**う蝕重症者は汽船の約9.3%**に対して、**漁船は約13.5%**、**歯周疾患重症者は汽船の約5.2%**に対して、**漁船は約7.6%**となっており、それぞれ漁船の方が重症化率が高くなっている。
- 糖尿病罹患者の歯科受診率はやや高くなっている。糖尿病による免疫機能の低下から易感染性（感染しやすい状態）になることで、歯周組織の炎症が進み歯周病が悪化する※1ことも要因の可能性がある。
- 船員保険加入者は、他健保平均に比べて被保険者・被扶養者ともに**咀嚼状況が悪い**傾向にあるが、喫煙の有無と咀嚼状況の関係をみると、**喫煙者のほうが咀嚼状況が悪い傾向**にある。たばこの煙や成分は口の粘膜や歯茎から吸収され、血管を収縮し歯茎の血流量を減少させるため、血液循環が悪化し歯茎に十分な酸素がいきわたらなくなり、歯周病の原因となる細菌が繁殖しやすくなる※2ため、喫煙は口腔状況に悪影響を及ぼしているとも考えられる。
- これらの分析から、船員は乗船スケジュール等の影響で、他健保平均に比べて歯科受診率が低い傾向にあるが、満足に歯科受診できない状況にあることから、歯科関連の疾患が重症化している割合が高くなっていると推測される。また、被扶養者においても同様の傾向がみられる。歯周病になると、歯茎の炎症によって血糖をコントロールするインスリンの働きが妨げられること※3により、糖尿病発症リスクが高くなることも懸念されることから、被保険者・被扶養者ともに周知・啓発していく必要がある。
- 上記の状況を踏まえると、船員は歯科関連疾患に関する重症化予防が必要となるが、まずは自分の歯・口腔の状況に関心を持ち、普段からセルフケアを行っていくこと、必要に応じて歯科受診いただくことが陸上勤務者以上に重要となってくる。

※1 厚生労働省HP e-ヘルスネット「口腔の健康状態と漸進的な健康状態の関連」参考

※2 厚生労働省HP e-ヘルスネット「喫煙と歯周病の関係」参考

※3 (公財)8020推進財団編集「からだの健康は歯と歯茎から～歯周病対策で健康力アップ～」参考

# 1. 歯科の受診状況

## 歯科受診率（加入者）

被保険者・被扶養者ともに歯科受診率が他健保平均に比べて低い状況となっている。歯周疾患の有病率は50歳代以降で上昇傾向が強くなるが、他健保平均は年齢とともに受診率も上昇しているのに対して船員保険加入者の受診率は横ばいであり、乖離が大きくなっている。

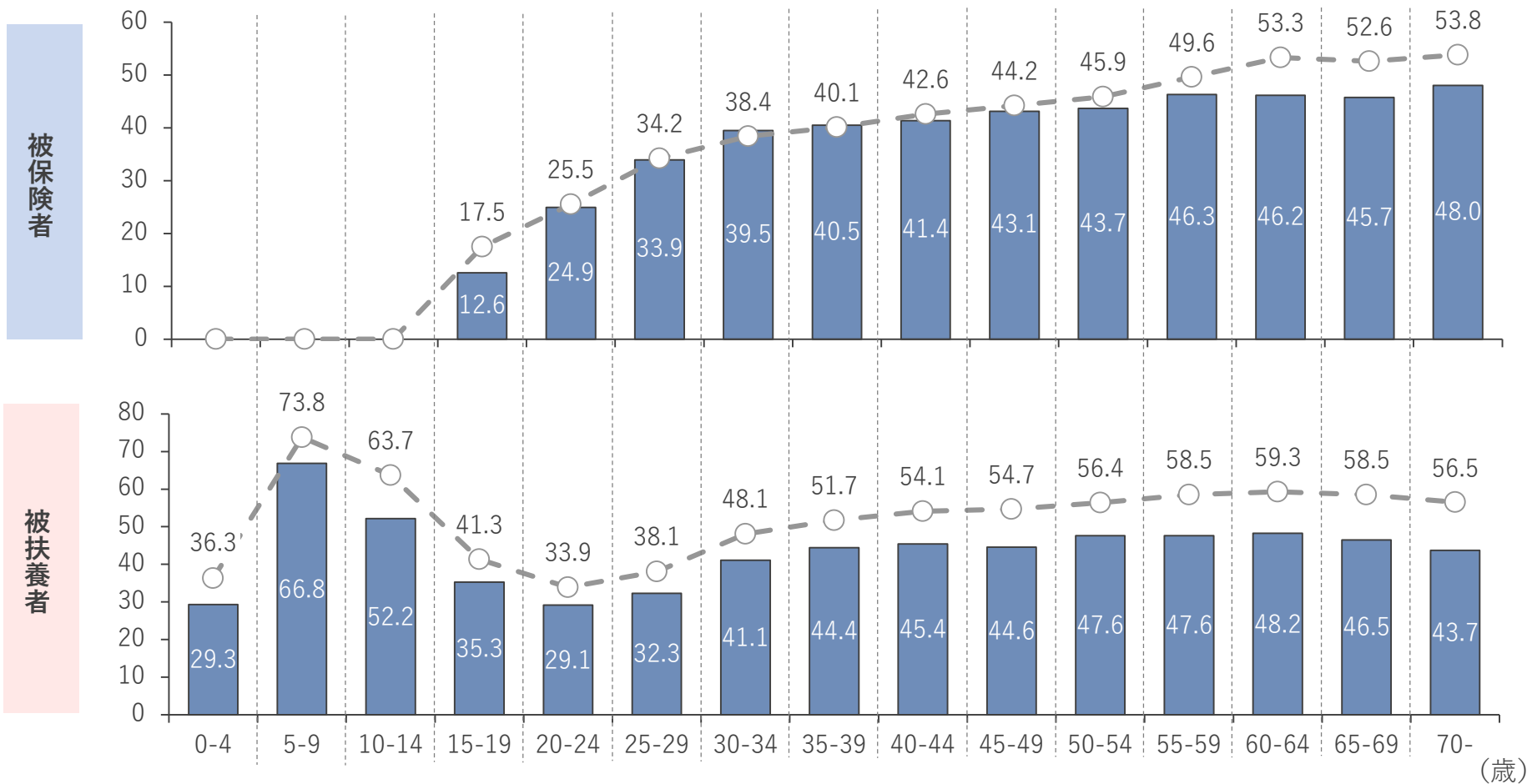
### 年齢階層別 歯科受診率（2022年度）

<定義>

1年間の中で1回でも歯科レセプトが発生している対象者を各年齢層の加入者数で割った割合

(%)

■ 船員保険 ○ 他健保平均



# 1. 歯科の受診状況

## 歯科受診率内訳（加入者）

### 年齢階層別 歯科受診率（2022年度）

<定義>  
1年間の中で1回でも歯科レセプトが発生している対象者を各年齢層の加入者数で割った割合

（人）

被  
保  
険  
者

年齢階層	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計
歯科受診者数	92	1,604	2,155	2,117	2,092	2,172	2,435	2,548	2,795	2,908	2,404	1,780	25,102
被保険者数	733	6,431	6,349	5,360	5,167	5,252	5,649	5,835	6,038	6,297	5,257	3,706	62,074
歯科受診率	12.6%	24.9%	33.9%	39.5%	40.5%	41.4%	43.1%	43.7%	46.3%	46.2%	45.7%	48.0%	40.4%

被  
扶  
養  
者

年齢階層	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計
歯科受診者数	2,026	5,027	4,013	2,501	1,202	635	962	1,217	1,212	1,239	1,510	1,623	1,774	1,438	1,028	27,407
被扶養者数	6,908	7,522	7,694	7,090	4,126	1,965	2,343	2,741	2,668	2,779	3,173	3,409	3,678	3,093	2,350	61,539
歯科受診率	29.3%	66.8%	52.2%	35.3%	29.1%	32.3%	41.1%	44.4%	45.4%	44.6%	47.6%	47.6%	48.2%	46.5%	43.7%	44.5%

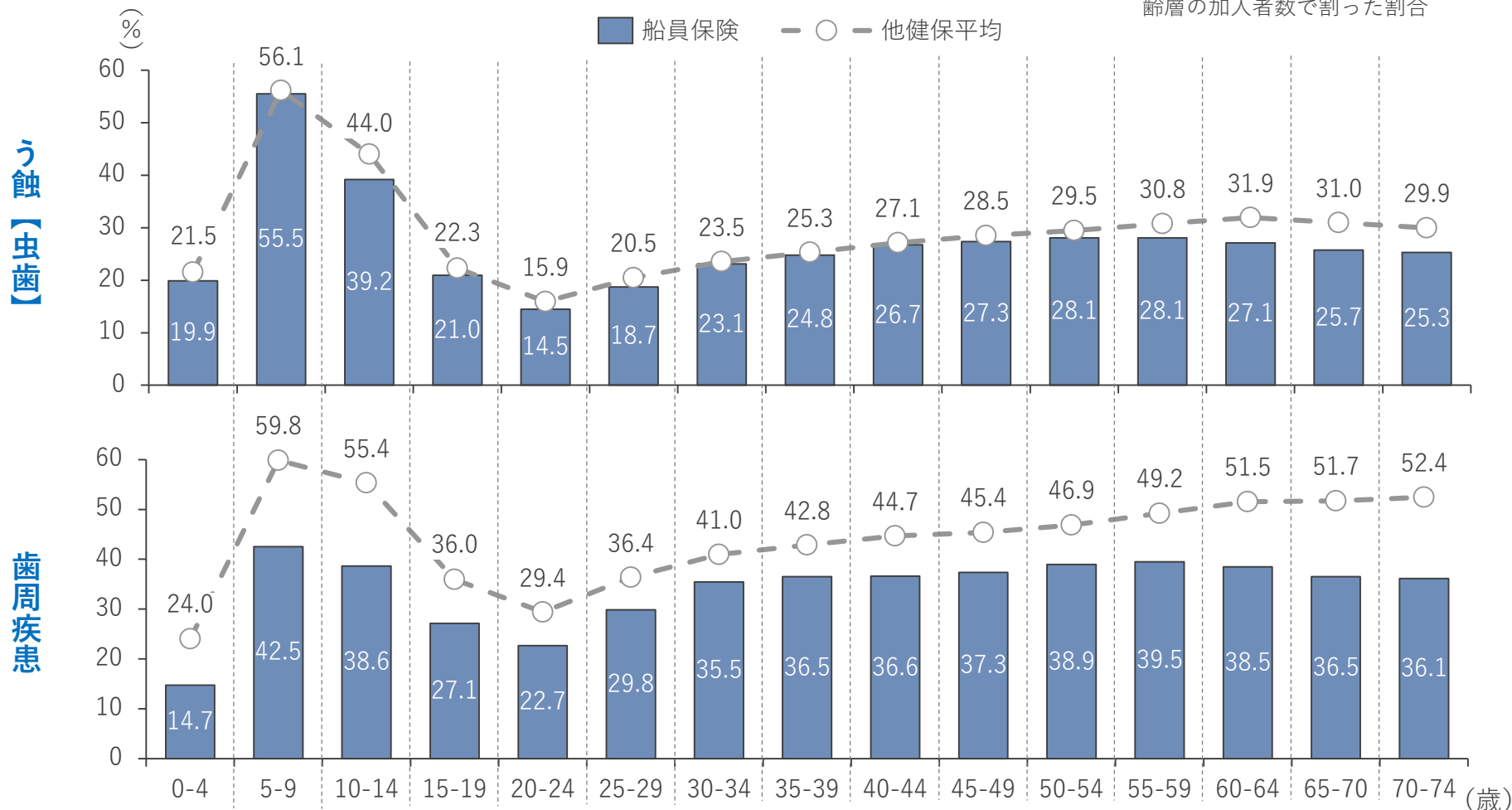
# 1. 歯科の受診状況

## 歯科傷病別受診率（加入者）

加入者全体のう蝕(虫歯)、歯周疾患の受診率は各年代で他健保平均より低くなっている。

### 年齢階層別 歯科傷病別受診率（2022年度）

<定義>  
1年間の歯科レセプトの中で疑い除く対象の傷病名記載がある者を各年齢層の加入者数で割った割合



# 1. 歯科の受診状況

## 歯科傷病別受診率内訳（加入者）

### 年齢階層別 歯科傷病別受診率（2022年度）

<定義>  
1年間の歯科レセプトの中で疑い除く対象の傷病名記載がある者を各年齢層の加入者数で割った割合

（人）

年齢階層	0-4	5-9	15-19	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計
う蝕受診者数	1,375	4,172	3,011	1,640	1,525	1,555	1,778	1,957	2,118	2,303	2,528	2,652	2,702	2,149	1,531	32,996
加入者数	6,908	7,522	7,694	7,823	10,557	8,314	7,703	7,908	7,920	8,428	9,008	9,447	9,975	8,350	6,056	123,613
う蝕受診率	19.9%	55.5%	39.1%	21.0%	14.4%	18.7%	23.1%	24.7%	26.7%	27.3%	28.1%	28.1%	27.1%	25.7%	25.3%	26.7%

年齢階層	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計
歯周疾患受診者数	1,017	3,199	2,973	2,123	2,395	2,481	2,732	2,887	2,900	3,147	3,507	3,728	3,839	3,048	2,189	42,165
加入者数	6,908	7,522	7,694	7,823	10,557	8,314	7,703	7,908	7,920	8,428	9,008	9,447	9,975	8,350	6,056	123,613
歯周疾患受診率	14.7%	42.5%	38.6%	27.1%	22.7%	29.8%	35.5%	36.5%	36.6%	37.3%	38.9%	39.5%	38.5%	36.5%	36.1%	34.1%

う蝕【虫歯】

歯周疾患

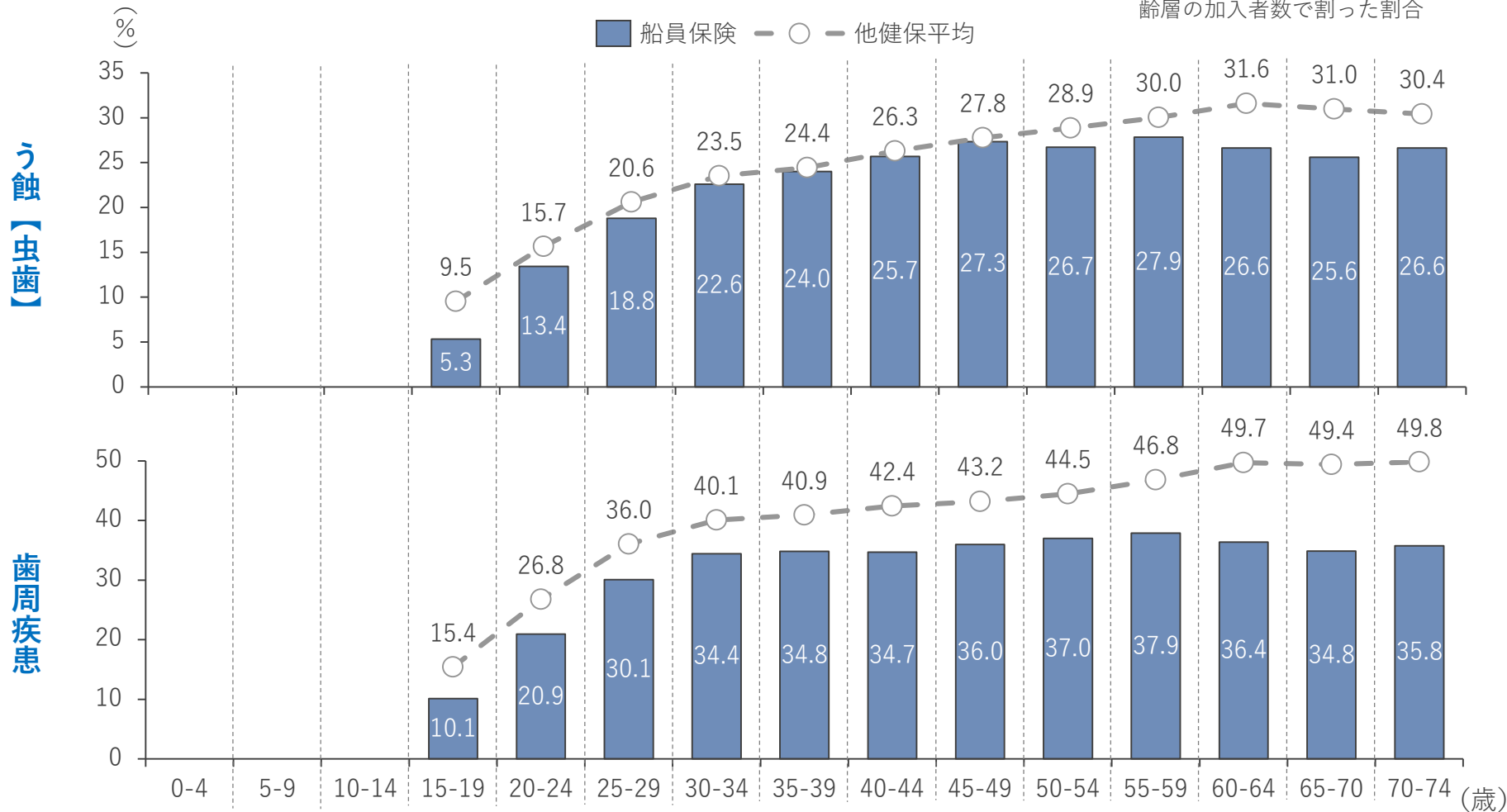
# 1. 歯科の受診状況

## 歯科傷病別受診率（被保険者）

被保険者においても、う蝕(虫歯)、歯周疾患の受診率は各年代で他健保平均より低くなっている。

年齢階層別 歯科傷病別受診率（2022年度） 被保険者

<定義>  
1年間の歯科レセプトの中で疑い除く対象の傷病名記載がある者を各年齢層の加入者数で割った割合





# 1. 歯科の受診状況

## 歯科傷病別受診率内訳（被保険者）

### 年齢階層別 歯科傷病別受診率（2022年度） 被保険者

<定義>  
1年間の歯科レセプトの中で疑い除く対象の傷病名記載がある者を各年齢層の加入者数で割った割合

う蝕  
【虫歯】

年齢階層	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計
う蝕受診者数	39	863	1,194	1,211	1,240	1,349	1,545	1,559	1,682	1,677	1,346	987	14,692
被保険者数	733	6,431	6,349	5,360	5,167	5,252	5,649	5,835	6,038	6,297	5,257	3,706	62,074
う蝕受診率	5.3%	13.4%	18.8%	22.6%	24.0%	25.7%	27.3%	26.7%	27.9%	26.6%	25.6%	26.6%	23.7%

歯周疾患

年齢階層	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計
歯周疾患受診者数	74	1,346	1,910	1,845	1,799	1,822	2,032	2,160	2,287	2,291	1,832	1,325	20,723
被保険者数	733	6,431	6,349	5,360	5,167	5,252	5,649	5,835	6,038	6,297	5,257	3,706	62,074
歯周疾患受診率	10.1%	20.9%	30.1%	34.4%	34.8%	34.7%	36.0%	37.0%	37.9%	36.4%	34.8%	35.8%	33.4%

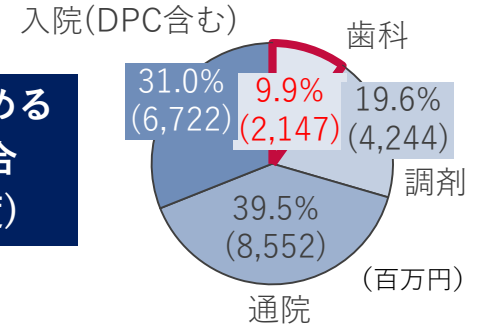
人

## 2. 歯科医療費における状況

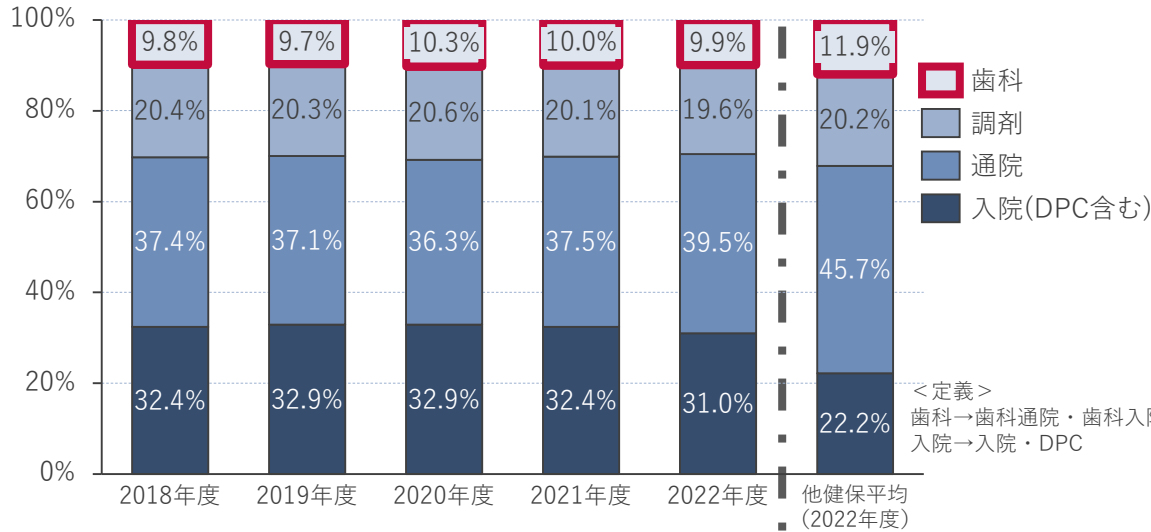
### 歯科医療費（加入者）

総医療費に占める歯科医療費の割合は、10%程度で推移している。

医療費に占める  
歯科の割合  
(2022年度)



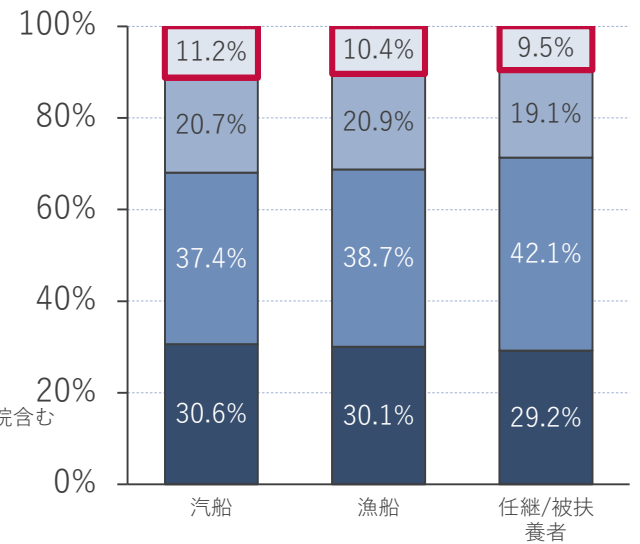
### 歯科医療費割合の推移



(百万円)

レセプト種別	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
歯科	2,155	2,178	2,173	2,195	2,147
調剤	4,472	4,560	4,353	4,399	4,244
通院	8,193	8,335	7,684	8,222	8,552
入院(DPC含む)	7,114	7,400	6,970	7,103	6,722

### 船舶種別（2022年度）



(百万円)

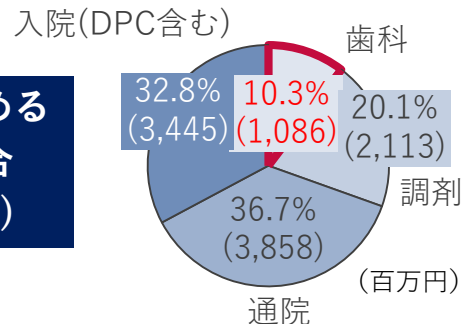
レセプト種別	汽船	漁船	任継/被扶養者
歯科	793	225	1,129
調剤	1,463	453	2,328
通院	2,637	839	5,075
入院(DPC含む)	2,161	652	3,908

## 2. 歯科医療費における状況

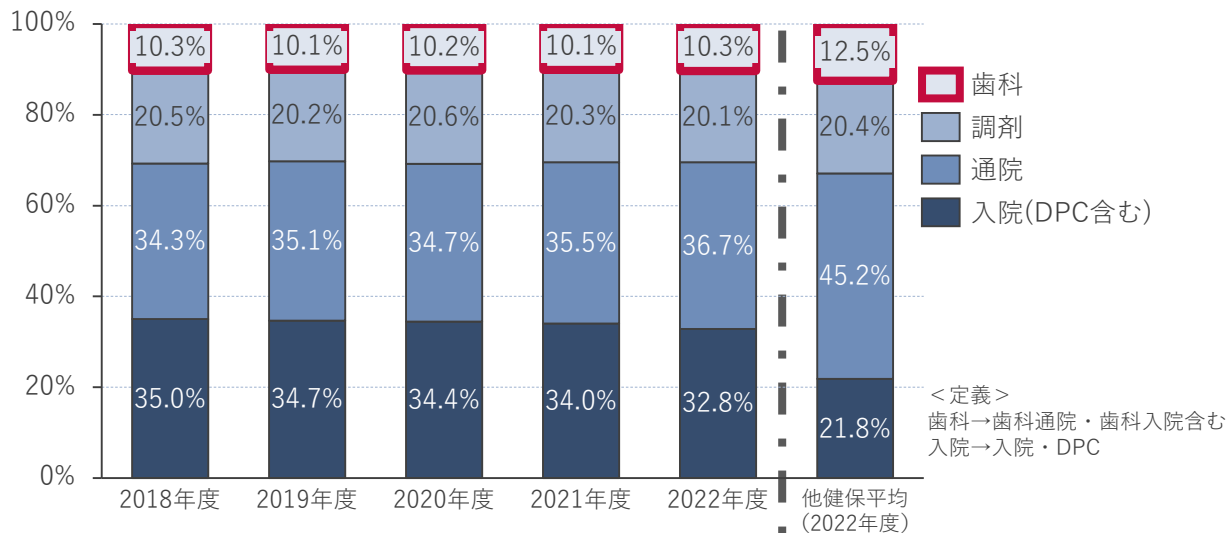
### 歯科医療費（被保険者）

総医療費に占める歯科医療費の割合は、10%程度で推移している。

医療費に占める  
歯科の割合  
(2022年度)



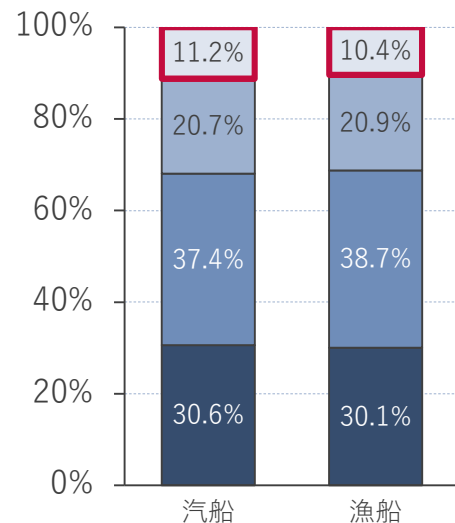
### 歯科医療費割合の推移



(百万円)

レセプト種別	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
歯科	1,065	1,078	1,070	1,090	1,086
調剤	2,121	2,160	2,161	2,195	2,113
通院	3,557	3,754	3,640	3,837	3,858
入院(DPC含む)	3,628	3,714	3,608	3,674	3,445

### 船舶種別（2022年度）



(百万円)

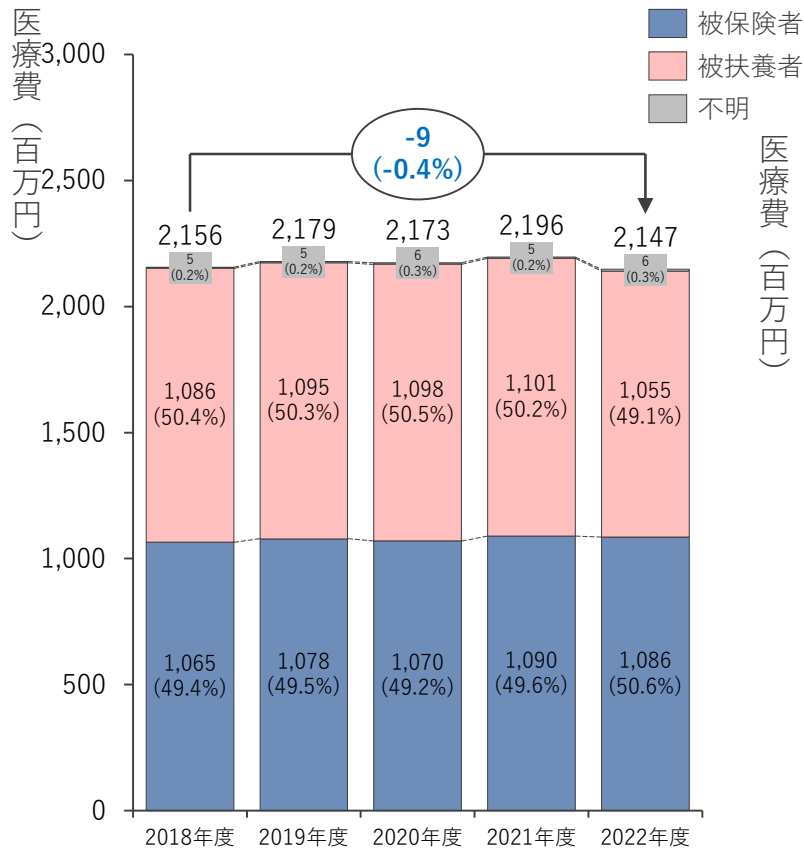
レセプト種別	汽船	漁船
歯科	793	225
調剤	1,463	453
通院	2,637	839
入院(DPC含む)	2,161	652

## 2. 歯科医療費における状況

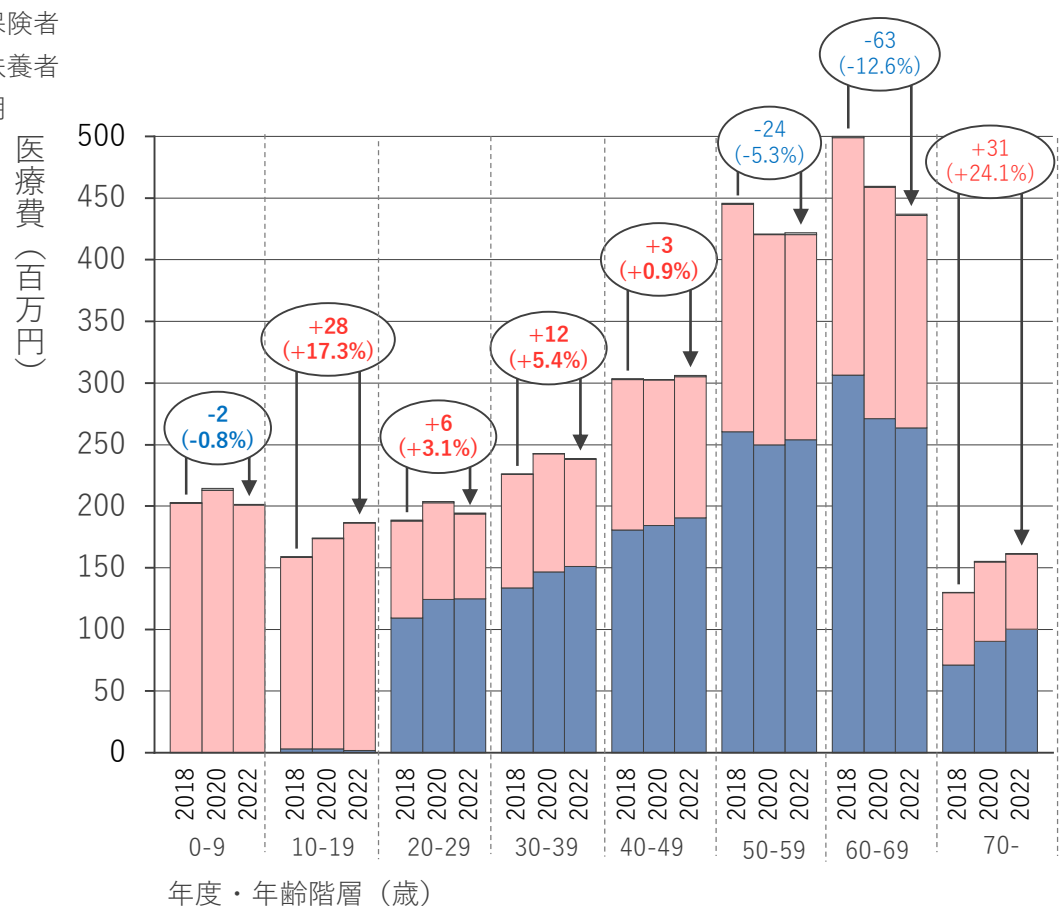
### 歯科医療費推移（加入者）

年度別歯科医療費は、ほぼ横ばいで推移している。2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、全体的に医療費が減少しているが、歯科医療費はやや減少しているものの影響はそれほど顕著でない。また、年齢階層別にみると、10代と70歳以上の歯科医療費は増加傾向にあり、50～60代の医療費は減少傾向にある。

#### 年度別 歯科医療費の推移



#### 年度/年齢階層別 歯科医療費の推移

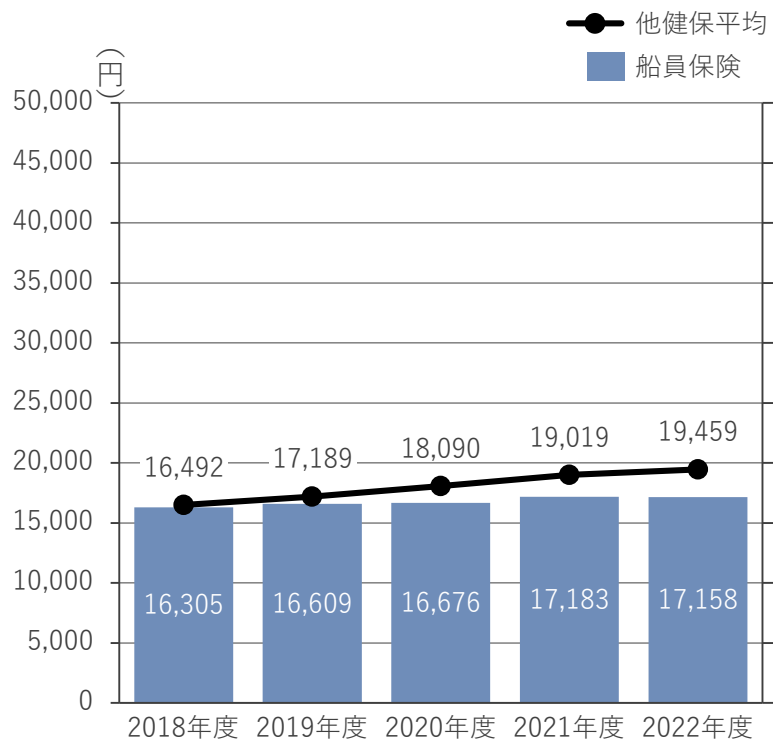


## 2. 歯科医療費における状況

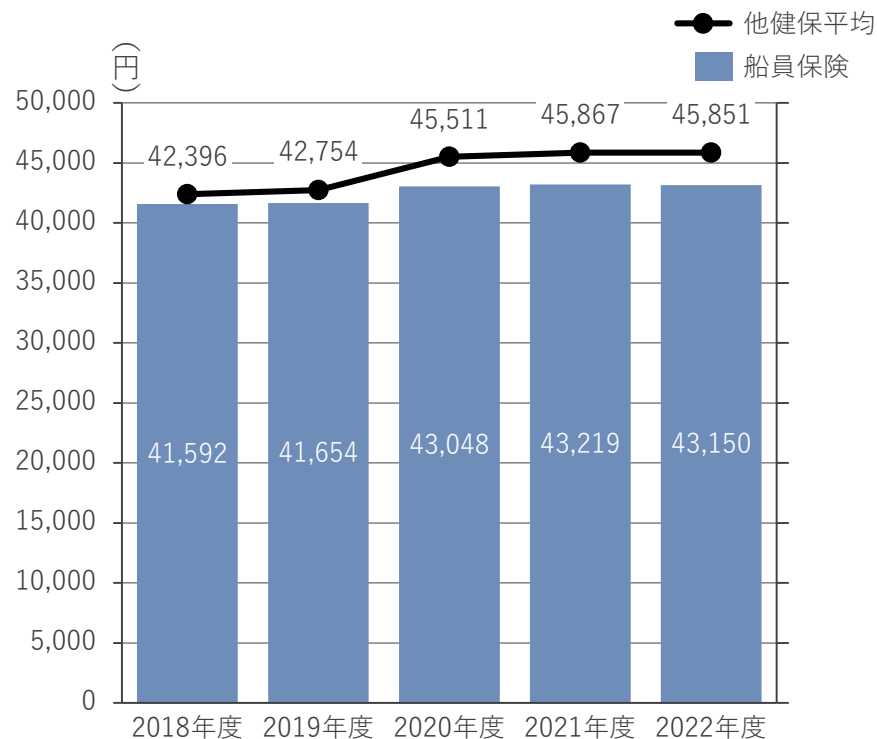
### 歯科一人当たり医療費（加入者）

歯科医療費総額を加入者数で割った加入者一人あたり医療費においては、やや増加傾向となっているが、他健保平均より下回っている。  
また、歯科患者の一人あたり医療費の平均値においても、加入者一人あたり医療費と同様の状況となっている。

#### 年度別 加入者一人あたり歯科医療費推移



#### 年度別 患者一人あたり(平均値)歯科医療費推移

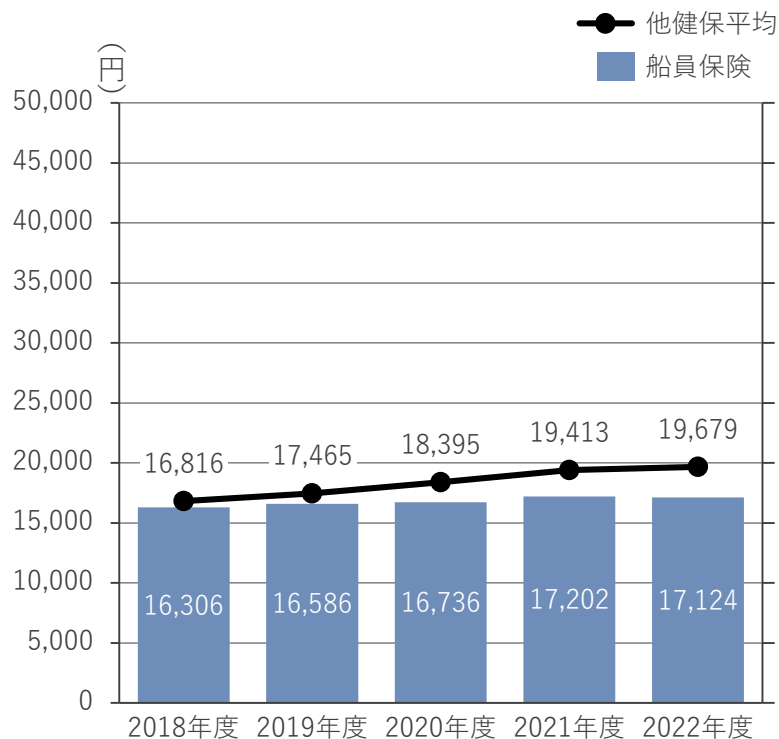


## 2. 歯科医療費における状況

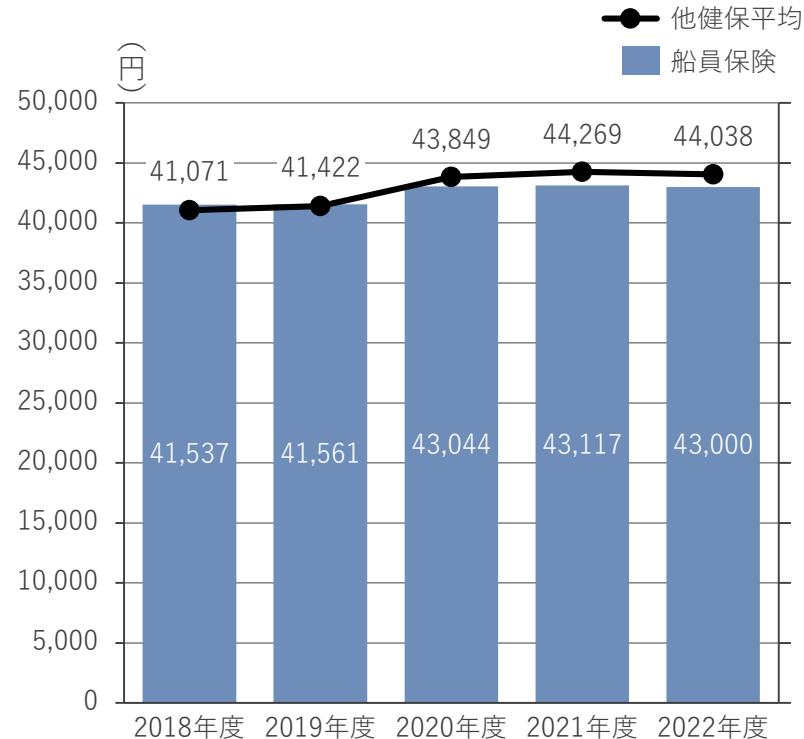
### 歯科一人当たり医療費（被保険者）

歯科医療費総額を被保険者数で割った被保険者一人あたり医療費においても、加入者全体と同様の状況である。

#### 年度別 被保険者一人あたり歯科医療費推移



#### 年度別 患者一人あたり(平均値)歯科医療費推移

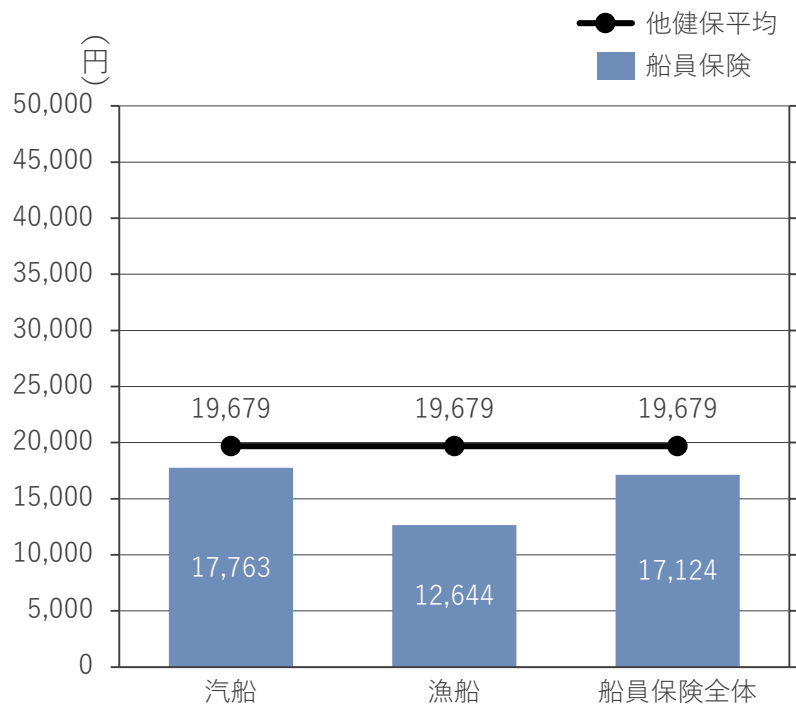


## 2. 歯科医療費における状況

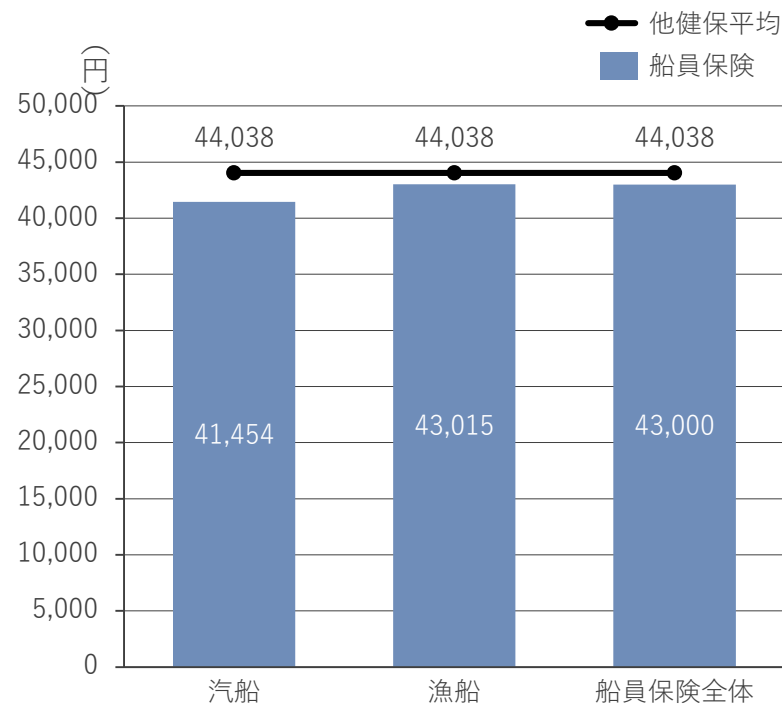
### 歯科一人当たり医療費（被保険者）

船舶種別の2022年度一人あたり歯科医療費を比較してみても、汽船・漁船ともに他健保平均を下回っている。患者一人あたり（平均値）歯科医療費をみると、汽船よりも漁船のほうが高い傾向となっている。

#### 2022年度 被保険者一人あたり歯科医療費



#### 2022年度 患者一人あたり(平均値)歯科医療



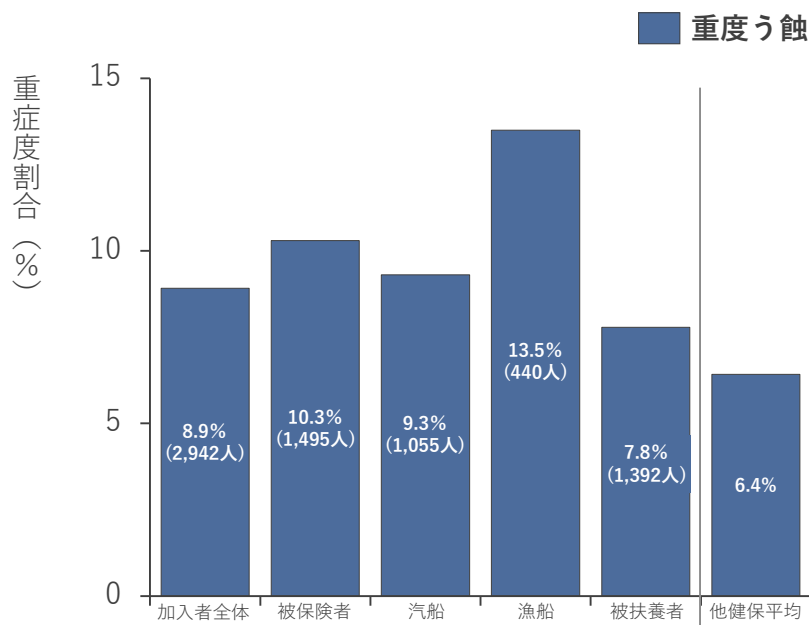
### 3. 歯科の重症化状況

#### 船舶種別 歯科疾患に係る重症者の割合 2022年度（加入者）

う蝕の重症者については、すべての種別で他健保平均を大きく上回っている。また、汽船の約9.3%に対して、漁船は約13.5%となっており、漁船の方が重症化率が高くなっている。

歯周疾患の重症者についても、う蝕ほど重症化率は高くないものの、同様の傾向となっている。

#### う蝕患者

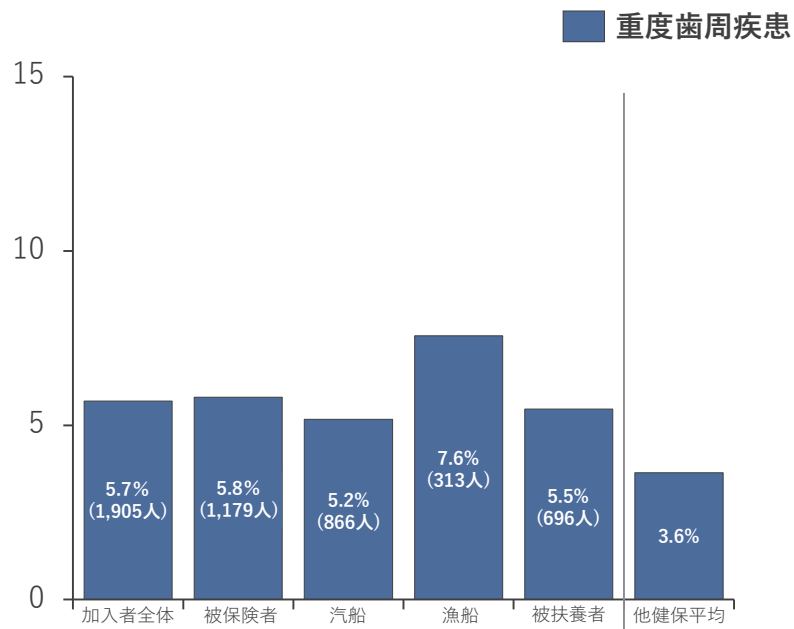


船員保険	加入者全体	被保険者	汽船	漁船	被扶養者
軽～中度う蝕	30,069人	13,102人	10,282人	2,820人	16,499人
重度う蝕	2,942人	1,495人	1,055人	440人	1,392人
重度う蝕割合	8.9%	10.3%	9.3%	13.5%	7.8%

<う蝕重症定義>

重度う蝕患者→う蝕第3度、う蝕第3度急性化膿性根尖性歯周炎、う蝕第3度急性化膿性歯髄炎、う蝕第3度急性単純性根尖性歯周炎、う蝕第3度慢性化膿性根尖性歯周炎、う蝕第3度慢性増殖性歯髄炎、う蝕第3度慢性壊疽性歯髄炎、う蝕第3度慢性潰瘍性歯髄炎、う蝕第3度歯髄壊死、う蝕第3度歯髄壊疽、う蝕第4度、二次う蝕第3度 でのレセあり  
疑い含まない

#### 歯周疾患患者



船員保険	加入者全体	被保険者	汽船	漁船	被扶養者
軽～中度歯周疾患	33,468人	19,712人	15,887人	3,825人	12,047人
重度歯周疾患	1,905人	1,179人	866人	313人	696人
重度歯周疾患割合	5.7%	5.8%	5.2%	7.6%	5.5%

<歯周疾患重症定義>

重度歯周疾患→う蝕第3度急性化膿性根尖性歯周炎、う蝕第3度急性単純性根尖性歯周炎、う蝕第3度慢性化膿性根尖性歯周炎、壊死性潰瘍性歯周炎、慢性辺縁性歯周炎重度、複雑性歯周炎、難治性歯周炎 でのレセあり 疑い含まない

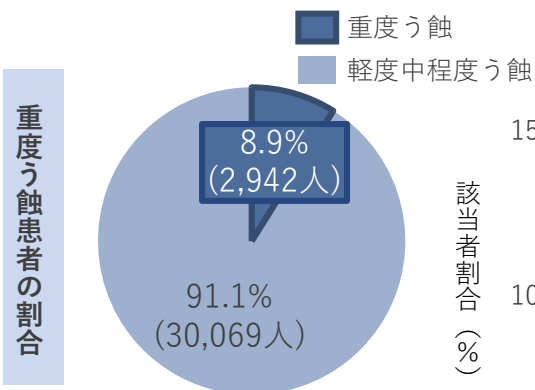


### 3. 歯科の重症化状況

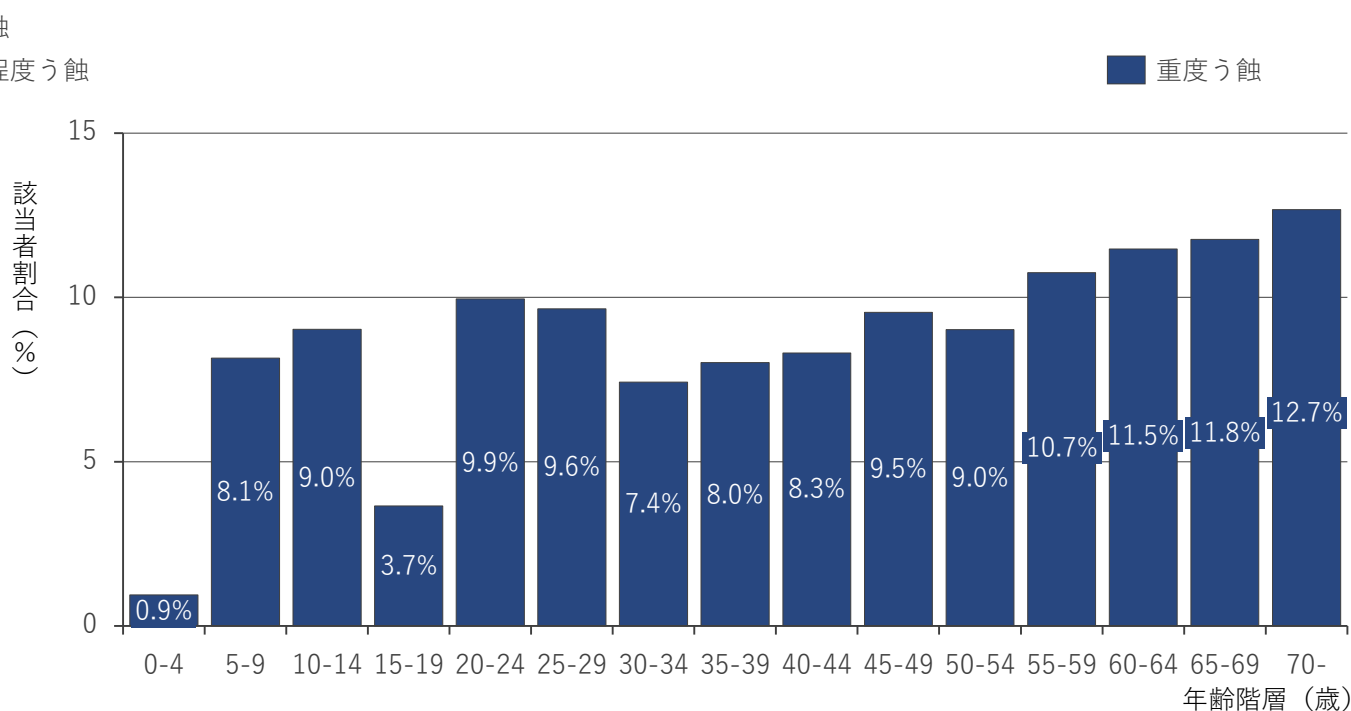
#### 重度う蝕患者の割合 2022年度（加入者）

歯科受診により「う蝕」と診断された者のうち、重度と診断された者の割合は約8.9%となっている。

#### 重度う蝕患者の割合



#### 年齢階層別 重度う蝕患者の割合



<定義>

重度う蝕患者→う蝕第3度、う蝕第3度急性化膿性根尖性歯周炎、う蝕第3度急性化膿性歯髄炎、う蝕第3度急性単純性根尖性歯周炎、う蝕第3度慢性化膿性根尖性歯周炎、う蝕第3度慢性増殖性歯髄炎、う蝕第3度慢性壊疽性歯髄炎、う蝕第3度慢性潰瘍性歯髄炎、う蝕第3度歯髄壊死、う蝕第3度歯髄壊疽、う蝕第4度、二次う蝕第3度 でのレセあり  
 疑い含まない

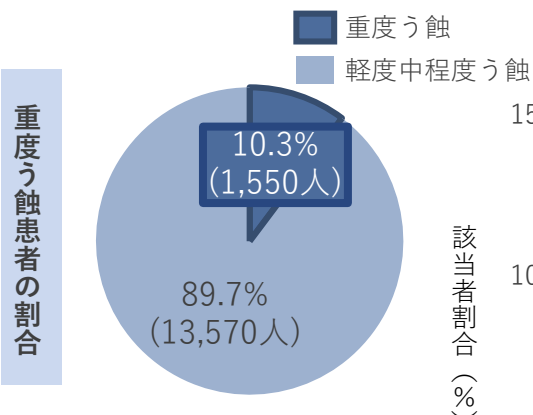
年齢階層	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-
軽度中程度う蝕者数	1,362	3,834	2,741	1,581	1,376	1,405	1,646	1,803	1,942	2,085	2,300	2,367	2,392	1,898	1,337
重度う蝕者数	13	340	272	60	152	150	132	157	176	220	228	285	310	253	194
重度う蝕率	0.9%	8.1%	9.0%	3.7%	9.9%	9.6%	7.4%	8.0%	8.3%	9.5%	9.0%	10.7%	11.5%	11.8%	12.7%

### 3. 歯科の重症化状況

#### 重度う蝕患者の割合 2022年度（被保険者）

歯科受診により「う蝕」と診断された者のうち、重度と診断された者の割合は約10.3%となっており、加入者全体から約1%高くなっている。また、年齢階層別でみると、20～24歳において約12%となっており、65歳以上に次いで高い重症化率となっている。

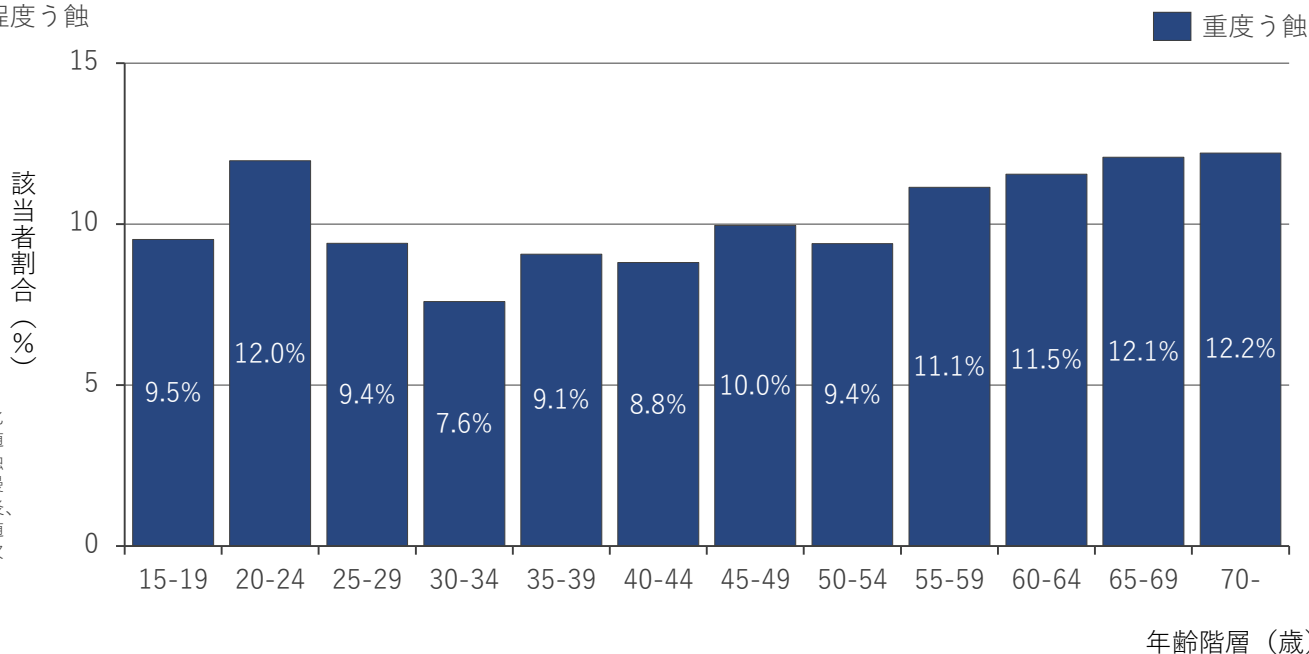
#### 重度う蝕患者の割合



<定義>

重度う蝕患者→う蝕第3度、う蝕第3度急性化膿性根尖性歯周炎、う蝕第3度急性化膿性歯髄炎、う蝕第3度急性単純性根尖性歯周炎、う蝕第3度慢性化膿性根尖性歯周炎、う蝕第3度慢性増殖性歯髄炎、う蝕第3度慢性壊疽性歯髄炎、う蝕第3度慢性潰瘍性歯髄炎、う蝕第3度歯髄壊死、う蝕第3度歯髄壊疽、う蝕第4度、二次う蝕第3度 でのレセあり 疑い含まない

#### 年齢階層別 重度う蝕患者の割合



年齢階層	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-
軽度中程度う蝕者数	38	795	1,118	1,157	1,154	1,274	1,420	1,448	1,532	1,525	1,224	885
重度う蝕者数	4	108	116	95	115	123	157	150	192	199	168	123
重度う蝕率	9.5%	12.0%	9.4%	7.6%	9.1%	8.8%	10.0%	9.4%	11.1%	11.5%	12.1%	12.2%

# 3. 歯科の重症化状況

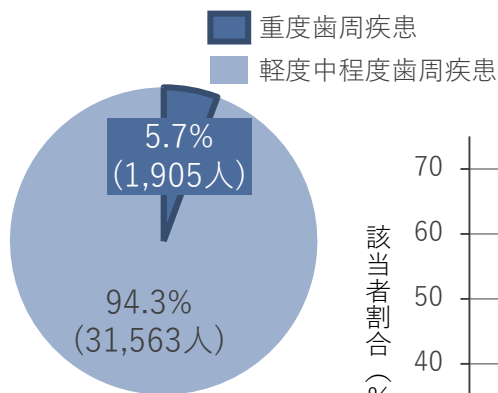
## 重度歯周疾患患者の割合 2022年度（加入者）

歯科受診により「歯周疾患」と診断された者のうち、重度と診断された者の割合は約5.7%となっている。

### 重度歯周疾患患者の割合

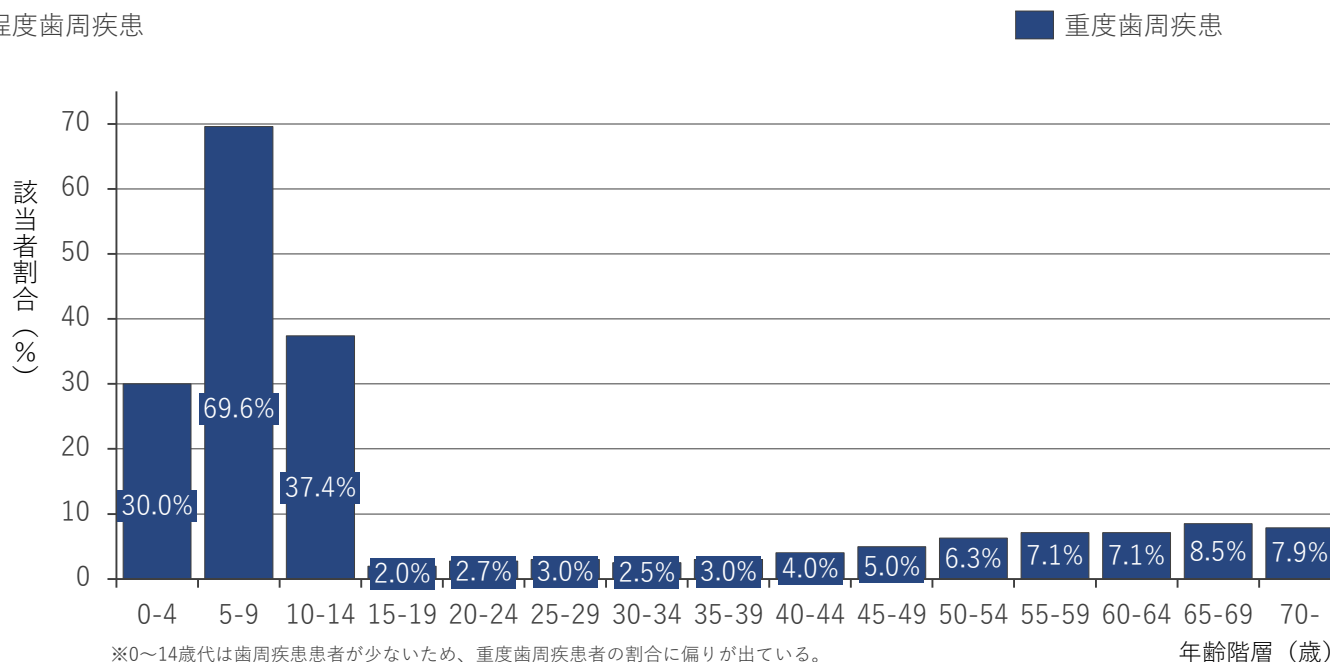
### 年齢階層別 重度歯周疾患患者の割合

重度歯周疾患患者の割合



<定義>

重度歯周疾患→う蝕第3度急性化膿性根尖性歯周炎、う蝕第3度急性単純性根尖性歯周炎、う蝕第3度慢性化膿性根尖性歯周炎、壊死性潰瘍性歯周炎、慢性辺縁性歯周炎重度、複雑性歯周炎、難治性歯周炎 でのレセあり 疑い含まない



年齢階層	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-
軽度中程度歯周疾患	14	42	87	895	2,140	2,357	2,612	2,765	2,736	2,966	3,253	3,432	3,523	2,746	1,995
重度歯周疾患	6	96	52	18	60	73	67	86	115	155	219	263	270	255	170
重度歯周疾患率	30.0%	69.6%	37.4%	2.0%	2.7%	3.0%	2.5%	3.0%	4.0%	5.0%	6.3%	7.1%	7.1%	8.5%	7.9%

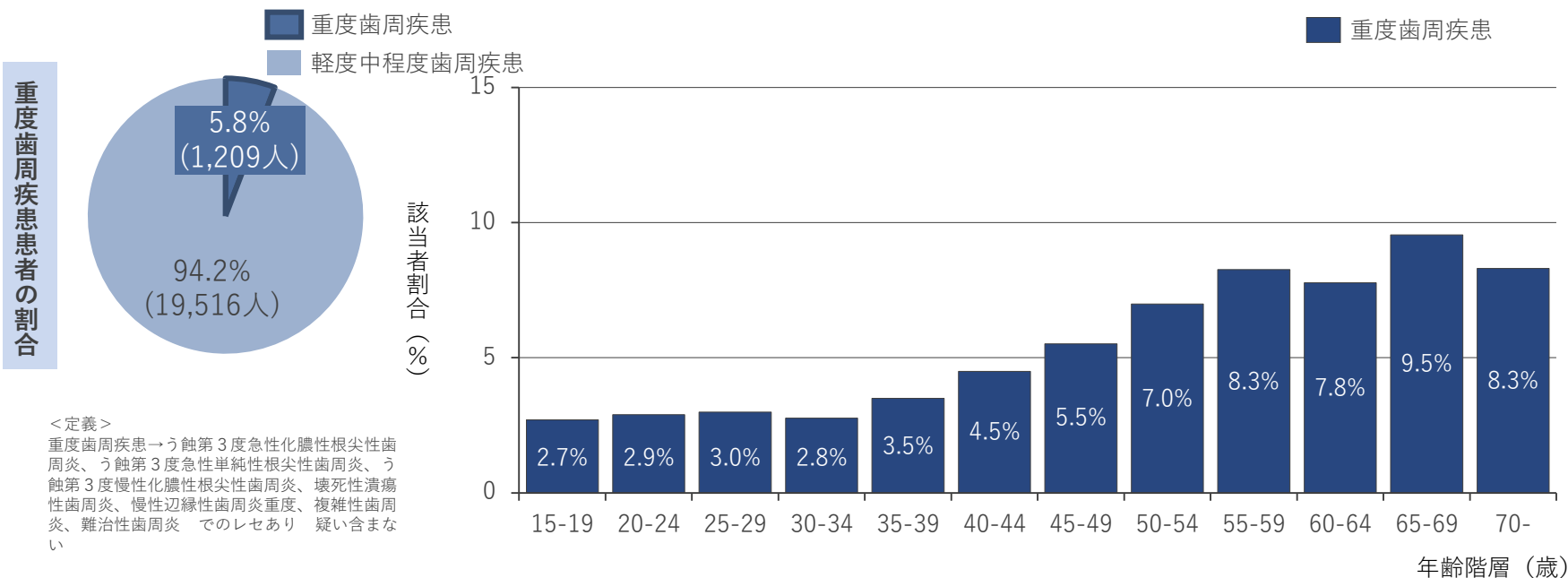
### 3. 歯科の重症化状況

#### 重度歯周疾患患者の割合 2022年度（被保険者）

歯科受診により「歯周疾患」と診断された者のうち、重度と診断された者の割合は約5.8%となっており、加入者全体とほぼ同程度になっている。

#### 重度歯周疾患患者の割合

#### 年齢階層別 重度歯周疾患患者の割合



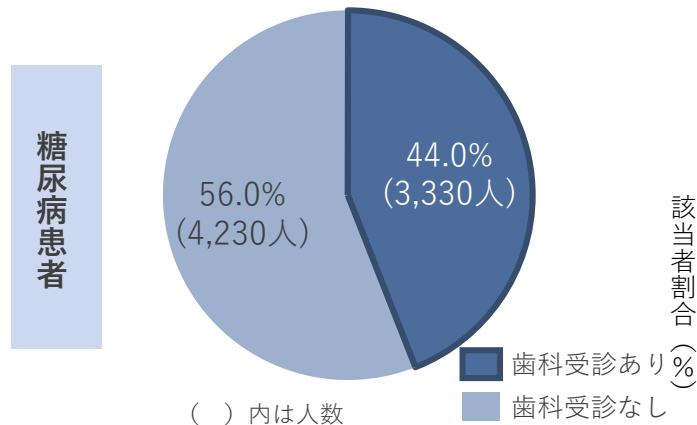
年齢階層	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-
軽度中程度歯周疾患	72	1,307	1,853	1,795	1,736	1,740	1,920	2,009	2,098	2,113	1,658	1,215
重度歯周疾患	2	39	57	51	63	82	112	151	189	178	175	110
重度歯周疾患率	2.7%	2.9%	3.0%	2.8%	3.5%	4.5%	5.5%	7.0%	8.3%	7.8%	9.5%	8.3%

### 3. 歯科の重症化状況

#### 糖尿病患者の歯科受診の状況 2022年度（加入者）

糖尿病による免疫機能の低下から易感染性になることで、歯周組織の炎症が進み歯周病が悪化することから、受診率がやや高くなっている。

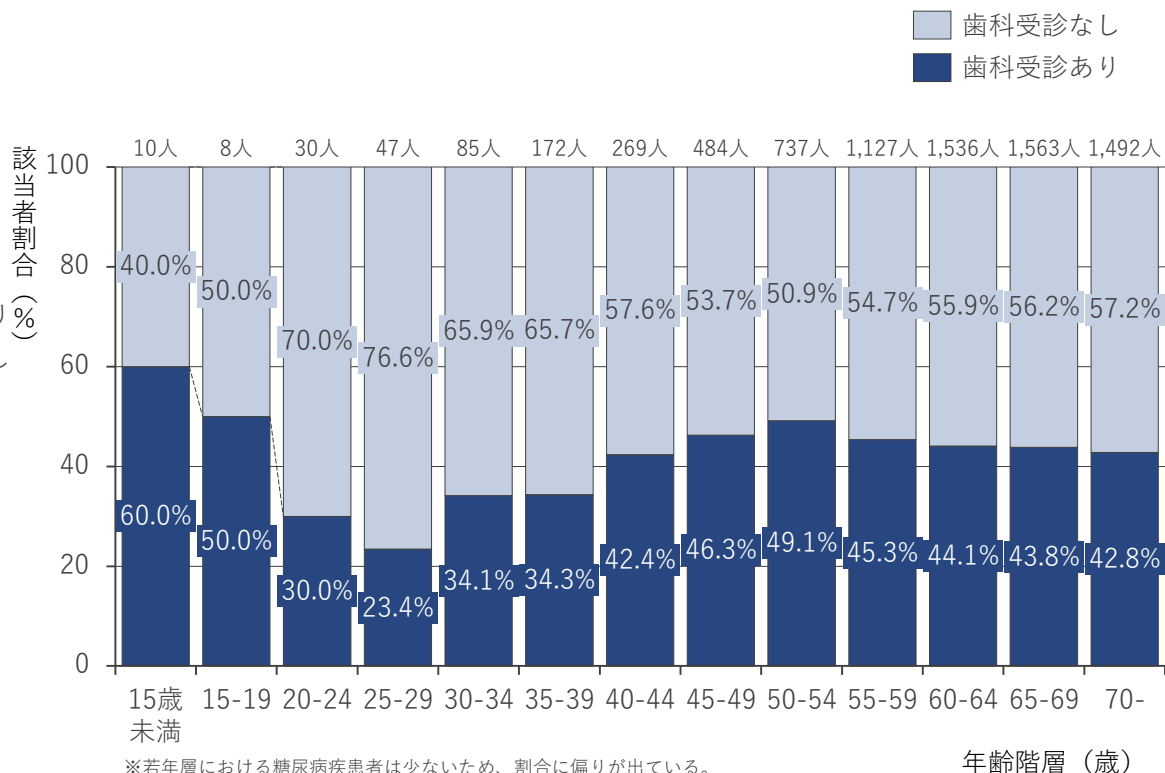
糖尿病患者の歯科受診率



<定義>

糖尿病患者→ICD10中分類で糖尿病の受診レセありで糖尿病薬の処方あり 1型糖尿病含む  
 歯科受診者→ICD10中分類で[K02]う<齲>蝕、[K03]歯の硬組織のその他の疾患、[K04]歯髄及び根尖部歯周組織の疾患、[K05]歯肉炎及び歯周疾患、[K06]歯肉及び歯肉顎堤のその他の障害、[K07]歯顎顔面（先天）異常 [不正咬合を含む]、[K08]歯及び歯の支持組織のその他の障害で受診レセあり

年齢階層別糖尿病患者の歯科受診率



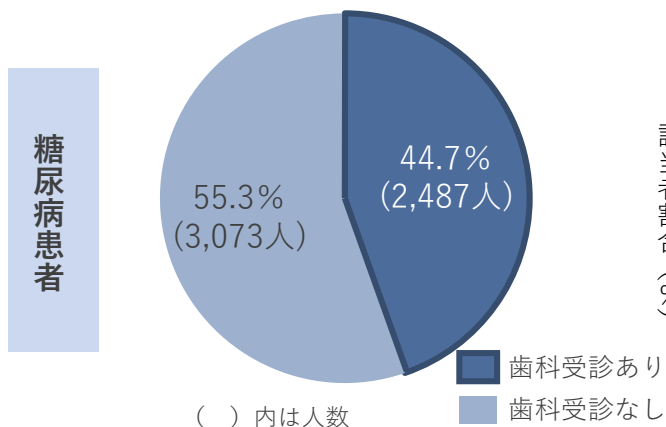
年齢階層	15歳未満	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-
糖尿病患者歯科受診なし	4	4	21	36	56	113	155	260	375	616	859	878	853
糖尿病患者歯科受診あり	6	4	9	11	29	59	114	224	362	511	677	685	639
糖尿病歯科受診率	60.0%	50.0%	30.0%	23.4%	34.1%	34.3%	42.4%	46.3%	49.1%	45.3%	44.1%	43.8%	42.8%

### 3. 歯科の重症化状況

#### 糖尿病患者の歯科受診の状況 2022年度（被保険者）

糖尿病による免疫機能の低下から易感染性になることで、歯周組織の炎症が進み歯周病が悪化することから、受診率がやや高くなっている。

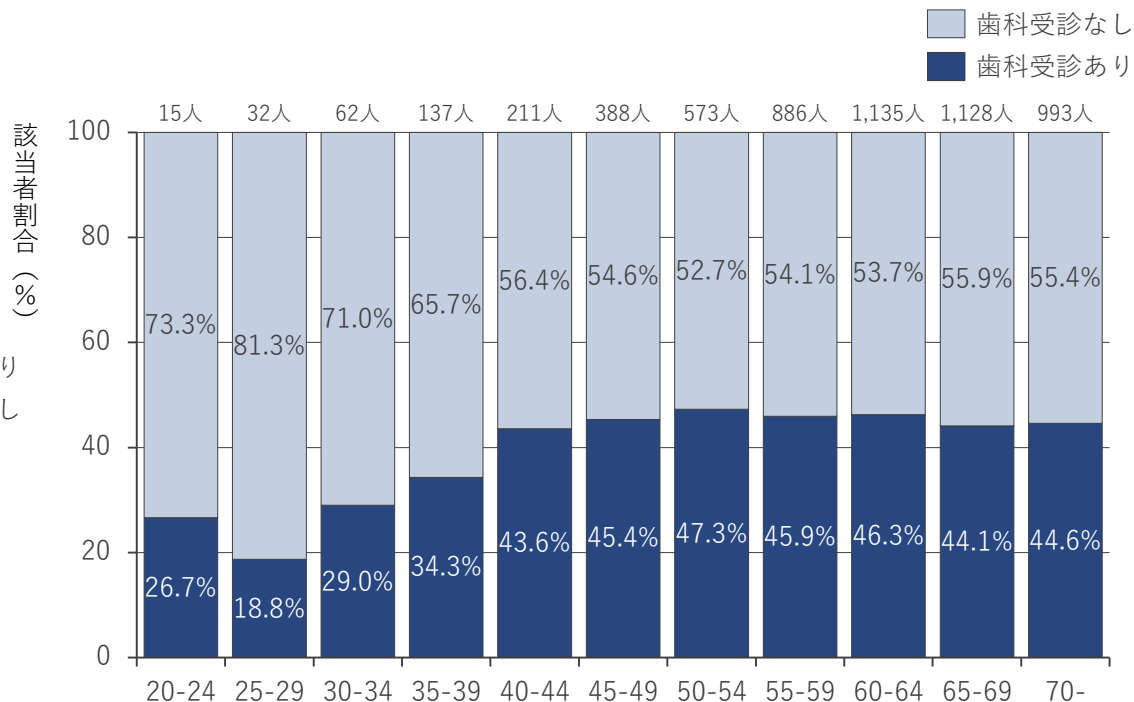
糖尿病患者の歯科受診率



<定義>

糖尿病患者→ICD10中分類で糖尿病の受診レセありで糖尿病薬の処方あり 1型糖尿病含む  
 歯科受診者→ ICD10中分類で[K02]う<齲>蝕、[K03]歯の硬組織のその他の疾患、[K04]歯髄及び根尖部歯周組織の疾患、[K05]歯肉炎及び歯周疾患、[K06]歯肉及び無歯顎堤のその他の障害、[K07]歯顎顔面（先天）異常〔不正咬合を含む〕、[K08]歯及び歯の支持組織のその他の障害で受診レセあり

年齢階層別糖尿病患者の歯科受診率



※若年層における糖尿病疾患者は少ないため、割合に偏りが出ている。

年齢階層 (歳)

年齢階層	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-
糖尿病患者歯科受診なし	11	26	44	90	119	212	302	479	610	630	550
糖尿病患者歯科受診あり	4	6	18	47	92	176	271	407	525	498	443
糖尿病歯科受診率	26.7%	18.8%	29.0%	34.3%	43.6%	45.4%	47.3%	45.9%	46.3%	44.1%	44.6%

# 4. 咀嚼における状況

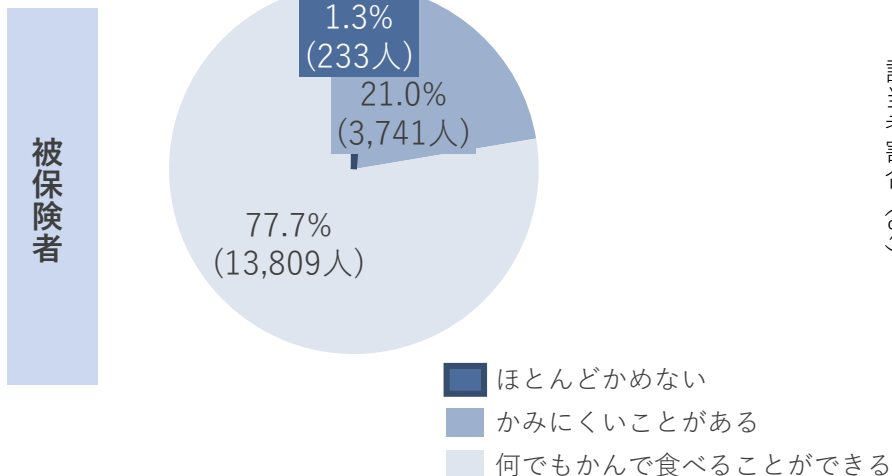
## 問診回答分析 2022年度

### <食事をかんで食べる時の状態はどれにあてはまりますか>

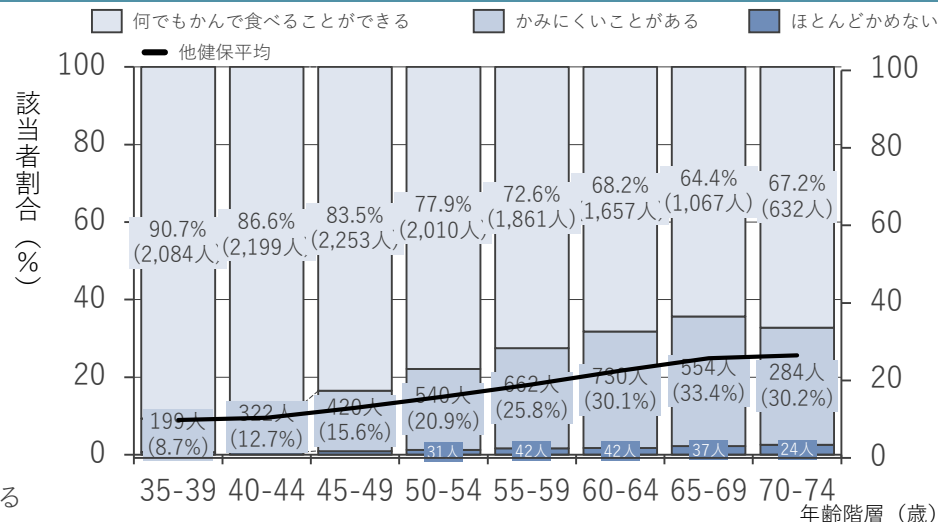
問診票の回答において、「ほとんどかめない」または「かみにくい」と回答した者の割合が各年齢階層において他健保平均を上回っている。

※回答データありの方のみ

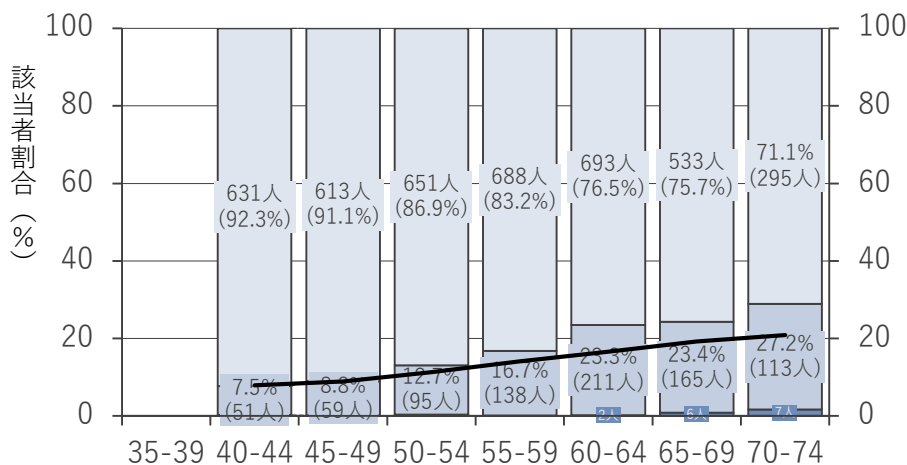
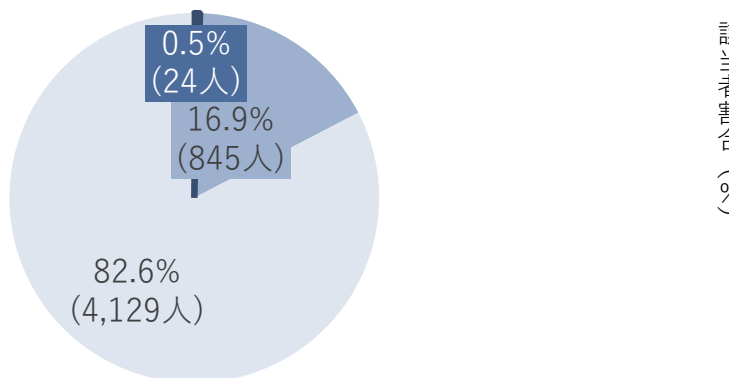
#### 構成比率



#### 年齢階層別「ほとんどかめない」または「かみにくい」と回答した割合



#### 被扶養者



## 4. 咀嚼における状況

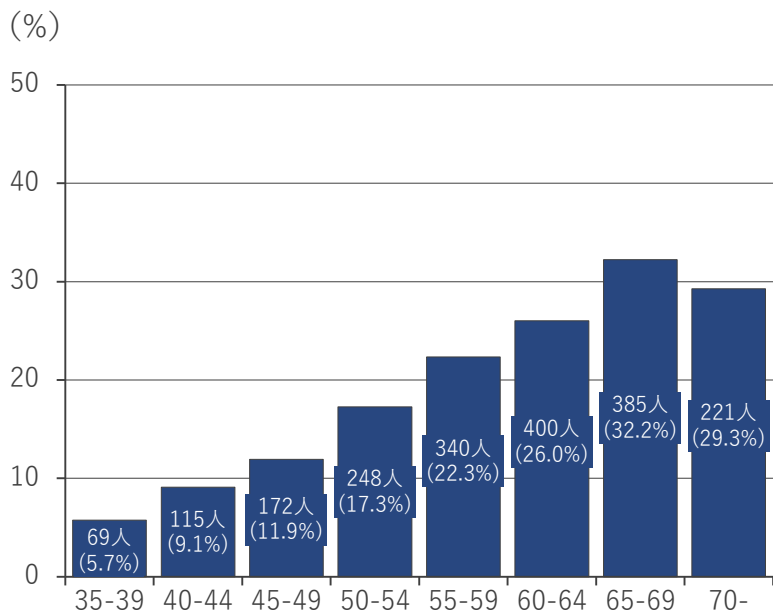
### 問診票回答（2022年度）の喫煙有無と咀嚼状況の年齢階層別比較

#### 被保険者

喫煙の有無と咀嚼状況の関係をしてみると、喫煙している者の方が咀嚼状況が悪い傾向にある。

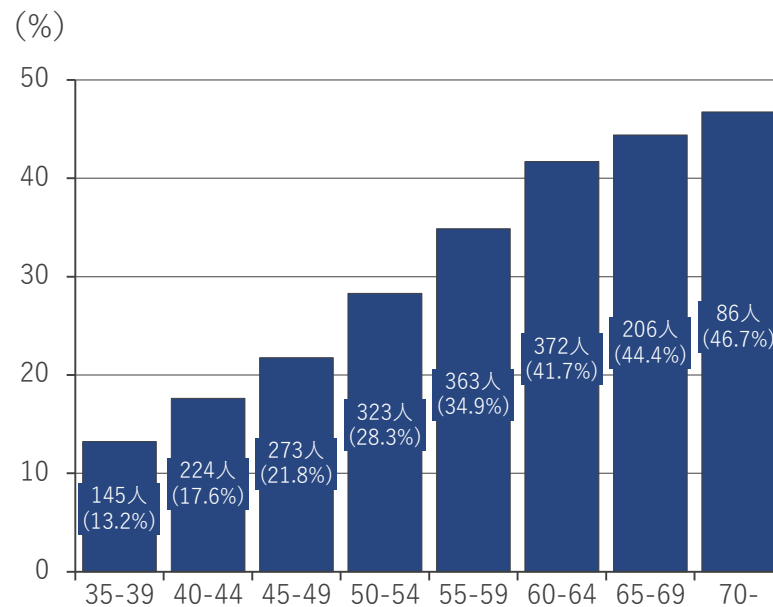
#### 喫煙と咀嚼の状況

##### 非喫煙者



■ かみにくいことがある/ほとんどかめない

##### 喫煙者



年齢階層	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-
何でも噛んで食べる	1,132人	1,151人	1,271人	1,189人	1,182人	1,137人	809人	534人
かみにくい/ ほとんどかめない	69人	115人	172人	248人	340人	400人	385人	221人
かみにくい/ ほとんどかめない割合	5.7%	9.1%	11.9%	17.3%	22.3%	26.0%	32.2%	29.3%

年齢階層	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-
何でも噛んで食べる	952人	1,047人	982人	819人	678人	520人	258人	98人
かみにくい/ ほとんどかめない	145人	224人	273人	323人	363人	372人	206人	86人
かみにくい/ ほとんどかめない割合	13.2%	17.6%	21.8%	28.3%	34.9%	41.7%	44.4%	46.7%



# 本分析における加入者等の定義

## 【加入者】

○船員保険に加入しているすべての者のこと（被保険者＋被扶養者）。

## 【被保険者】

○船員保険に加入している本人（船員）のこと。疾病任意継続被保険者は除く。

## 【被扶養者】

○被保険者本人（船員）の扶養として認定されている家族のこと。

## 【汽船（船舶種別）】

○船舶種別区分において、「汽船」に該当する被保険者のこと。

## 【漁船（船舶種別）】

○船舶種別区分において、「漁船ろ」に該当する被保険者のこと。

## 【他健保平均】

○委託業者（株式会社JMDC）が保有し、また協力を得ている健保組合（約300組合）における約813万人のデータ。

[平均年齢] 男性被保険者：43.6歳 女性被保険者：41.1歳 被扶養者：26.2歳

[男女比] <被保険者> 男性：66.0% 女性：34.0% <被扶養者> 男性：36.1% 女性：63.9%